

第42回 スガウエザリング財団賞 表彰

■ 科学技術功労賞

すずき しげる

鈴木 茂 東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター 教授

各種酸化鉄の構造変化の解析および応用展開

鈴木氏は、耐候性鋼などの鉄鋼材料の腐食防食機構を解明するために、水溶液中での第一鉄や第二鉄などからなる同一の中間生成物から多様な酸化鉄が形成することなどを実証し、腐食生成物の不均一な形成過程を明らかにしてきた。それらの研究においては高度な手法を駆使して、腐食生成物の形成における第一鉄、第二鉄、異種イオンの役割などを明確化し、一連の研究により腐食防食分野における先駆的成果を出した。それらの基盤的知見は、非鉄金属製錬分野の低品位鉱石処理で排出される有害元素の固定化、近年顕在化してきた鉄鉱石の低品位化に対する処理プロセスなどにも応用展開しており、それらの業績は高く評価されている。

(推薦団体：東北大学 マイクロシステム融合研究開発センター)

所属・肩書きは受賞決定当時 敬称略

公益財団法人スガウエザリング技術振興財団